

松山市教育会情報

発行所 松山市教育会
松山市祝谷町1-5-33
☎ 089-933-0354
発行者 松田邦雄
編集 調査研究部

元気で、前向きに日々を過ごしましょう



会長
松田邦雄



「子規さん俳句かるた」より

松山市教育委員会 編
松山市立子規記念博物館 監修

会員の皆様お元気ですか。私は、5月17日に開かれました平成26年度定期総会で会長に選出されました松田邦雄であります。平成24年度、25年度の2年間福利厚生部長として田中前会長と一緒に仕事をさせていただいた者であります。田中前会長さんの実績に学び、これからの教育会の方向を確かめながら、副会長さん方を始め、3部長さん、理事さん、支部長さんと力を合わせ、実のある実践となりますよう努めてまいりたいと考えております。どうか一緒に前向きで有意義な教育会活動をいたしましょう。

さて、本年度の活動について、幾つかのポイントを挙げてみましょう。支部活動及び地域ブロック活動として、スポーツ、文化、学校活動の援助等が幅広く実践され、他のブロック等への参加活動もみられ、各会員の興味関心を満たしている情報もいただいています。本年は更に積極的な横のつながりができ、相互理解を深められることを期待いたしております。また、退公連の会員の皆さんとの合同活動等も、ますます発展いたしますよう願っています。つきましては、活動の基盤となります組織の充実・強化のため入会者の増員に一層のご努力をお願いいたします。

教育会の特性は、会員が現職の教職員とOBで構成されていて規模が大きいことです。しかも、現職の皆さんは愛教研、市教研に属している方が多く、教育委員会の研修も含め、校務と研修等多忙な日々を過ごされています。この現状に立って計画・実践がされなくてははいけません。関係機関との合議の上で実のあるものになりますよう進めていきたいと思ひます。会員の皆さんの率直なご意見をお願いいたします。

OBの会員に対するこれからの課題中、最も大切なことは健康・安全に関する会員相互の連携の構築であろうと思ひます。地震対策、交通安全対策、詐欺や悪質商法対策が急務と考えます。もちろん、継続した健康管理が期待されます。昨年に引き続き、プリントによる情報をお届けしたいと考えますが、各支部におかれましては学習会等を開かれて、資料を参考にされての具体的な研修・対策をご検討いただきたいと願っています。特に、お一人住まいのご高齢の会員の皆様には、格別のご配慮をお願いします。OB会員と地域や学校とのつながりも、無理のない範囲内で、他の支部の参加・協力を含めて、幅広い活動になることを期待します。

平均寿命日本一の長野県の調査研究チームは、「生きがいをもって暮らしていること、働く意欲があること」が長寿に好影響を与えているとまとめていました。これは現役もOBも同じと思ひます。みなさん！健康に留意され、教育会の活動に前向きに参加しましょう。

平成25年度 会務並びに事業報告

松山市教育会

1 会員構成

		平成25年度	平成24年度	増減	備考
正会員	現職	2,205名	2,211名	△6名	会費納入者数
	O B	1,038名	1,078名	△40名	
特別会員(OB)		20名	14名	6名	
準会員		4名	4名	0名	元会員家族
賛助会員(PTA等)		23名	23名	0名	
合計		3,290名	3,330名	△40名	

2 役員 (任期2年の2年目)

会長	田中 務	副会長	大塚 安彦
副会長	久坂 文治	監事	垂水 葉子
副会長	友澤 大身	監事	沖 幸治
副会長	芳野 安隆		

※理事・専門部員は省略

3 行事報告

月	日	行事名	概要
4	1	退職会員名簿作成申込書	前年度末退職会員から支部を通じて提出
4	22	会計監査	監査
4	22	役員会(会長・副会長)	事業報告・決算・活動方針・予算案等の審議
5	9	第1回 理事会・専門部会	総会資料の審議
5	14	総会役員打合せ会	総会運営の審議
5	18	定期総会	事業報告・決算・活動方針・予算・役員選出(全議案原案通り可決)
5	18	会費集金開始	納入期限 7月5日
6	7	第2回 理事会・専門部会	部編成・活動計画・支部長会資料審議
6	12	囲碁将棋教室開設検討委員会	囲碁将棋教室開設に向けた諸課題の審議
7	4	第1回 支部長会	専門部の活動計画・教育功労者選考の時期の変更
8	7	日連教長野大会	～8月9日(ホクト文化ホール)
8	8	教育講座①	保護者対応(土居 浩先生、渡部 勇樹先生)
8	12	教育講座②	道徳教育(山岡 健二先生)
8	19	囲碁将棋教室開設検討委員会	囲碁将棋教室の開設準備
8	22	教育研修会	「ダンスとミュージカルの演技指導論と実技」(森田康二氏)
8	26	支部活動費支給	～9月13日
8	29	高齢者慶祝記念品配布	～9月16日 支部長(事務局長)を通じて本人の元へ
9	5	教育功労者推薦委員会	推薦者審議
9	7	囲碁将棋教室開講式	囲碁将棋教室の開講
9	10	第3回 理事会・専門部会	教育功労者選考、まつやま教育フォーラム等運営審議
9	27	第2回 支部長会	夏季行事報告・教育功労者推薦の件、懇親会
11	1	えひめ教育の日推進大会	大谷由里子の「こころの元気」の作り方
11	9	まつやま教育フォーラム25	「ほっかむり ひょう六」人形げきや おたこ組
12	6	役員会	本年度事業の反省と来年度事業の方向付け
1	26	松山市青少年育成市民大会	松山市教育会に10名の参加要請
2	7	第4回 理事会	本年度の反省と来年度の計画
2	20	第3回 支部長会	本年度の反省と来年度の計画

4 主要行事及び専門部活動

- (1) 「まつやま教育フォーラム25」
 11月9日(土曜日)「えひめ教育の日」関連行事
 ア 開会式 報賞者(10名)
 イ 講演会 演題 「ほっかむり ひょう六」
 参加者 113名
 講師 人形げきや おたこ組
 ウ 懇親会 参加者 53名(内、高齢慶祝者4名出席)
- (2) 調査研究部
 ア 教育講座
 ①「保護者対応講座」
 8月8日(木曜日) 80名 出席
 講師 県総合教育センター
 土居 浩 先生、渡部 勇樹 先生
 ②「道徳教育講座」
 8月12日(月曜日) 40名 出席
 講師 県総合教育センター 山岡 健二 先生
 イ 会報「松山市教育会情報」
 80号(6月1日発行) 81号(10月1日発行)

- 82号(2月1日発行)
 ウ 「文教月報」執筆協力
- (3) 福利厚生部
 ア 文化講座
 (ア) 俳句交換会 毎月 講師 上原 勲先生
 11名 講師 近藤 良郷先生
 (イ) ヨガ講座 月1回(第2土曜日午後)
 14名 講師 藤本ヨガ学院の先生
 (ウ) 川柳教室 月1回(第3水曜日)
 15名講師 関谷 省三 先生
 (エ) 囲碁将棋教室 9月から月1回
 21名 将棋講師 大場 武志 先生
 イ 慶弔関係
 (ア) 高齢慶祝者
 傘寿(本年度中に満80歳を迎えられた方)
 39名
 白寿(本年度中に満99歳を迎えられた方)
 0名

(イ) 教育功労者（平成24年度分）……総会にて表彰

県表彰 山内 之夫 氏（小野）
市表彰 森 厚 氏（雄新中）
客野 壽雄 氏（味酒）
井上 數満 氏（石井北）
長井 惠三 氏（河野）
玉井 俊幸 氏（粟井）

(ウ) 報賞者（本会役員在任4年以上の
退任者）……フォーラムにて表彰

OB会員 5名
現職会員 5名

(エ) 現職表彰祝金該当者

文部科学大臣教育者表彰 1名
文部科学大臣優秀教職員表彰 4名
愛媛県優良教員表彰 7名
愛媛県教育選賞表彰 3名

(オ) 会員物故者

会員50名（含現職会員2名）

- ウ 第1回囲碁将棋教室開設検討委員会
平成25年6月12日
第2回囲碁将棋教室開設検討委員会
平成25年8月19日
囲碁将棋教室開講式
平成25年9月7日

(3) 対策部

- ア 教育研修会……8月22日（木曜日）
※市教研と共催で実施
講演 「ダンスとミュージカルの演技指導論と実技」
講師 松山市民ミュージカル演出家
森田 康二 氏
イ 人材バンク事業……25年度末をもって中止

平成26年度 活動方針並びに事業計画

松山市教育会

1 活動方針

(1) 組織の活性化

- ・支部活動及び地域ブロック活動の充実・強化
- ・現職会員とOB会員との連帯提携の緊密化
- ・本支部間の連絡の緊密化
- ・新退職者及び未加入者の入会促進と賛助会員の勧誘による組織の充実・強化

(2) 会員の親和と厚生・研修活動の充実

- ・調査研修活動の充実
- ・広報活動の充実
- ・現職会員の研修活動への支援強化
（「教育講座」の充実）
- ・会員相互の親和連携の推進

(3) 関係諸団体・地域社会との連携強化

- ・「えひめ教育の日」への参加協力と愛媛県教育会活動との連携
- ・青少年の健全育成活動と関係諸機関との連携
- ・公民館等の社会教育活動との連携
- ・学校教育活動への協力と支援

2 事業計画

(1) えひめ教育の日記念

「まつやま教育フォーラム26」

11月8日(土曜日)

- ・開会式 開会式の中で、本会運営に貢献された役員への報賞を行う。
- ・講演会 教育講演会等
（形式・内容等を検討中）
- ・懇親会 教育功労者・報賞者・高齢慶祝者の祝賀および会員の懇親を行う。

(2) 調査研究活動

- ・教育講座の開設
夏季休業中に2回程度
- ・松山市教育研究大会に対する援助・協力

- ・組織局（壮年・青年部）への研修補助
- ・日連教大会への参加（研修補助）
- ・会報「松山市教育会情報」の充実
（年3回発行）

83号（6月1日発行）

84号（10月1日発行）

85号（2月1日発行）

- ・「文教月報」執筆協力

(3) 福利厚生活動

- ・各種同好グループの活動に対する育成援助

ア 囲碁将棋教室

月1回（第1土曜日午後）

講師 大場 武志先生（将棋）

イ 俳句交流会

毎月 講師 上原 勲先生

講師 近藤 良郷先生

ウ ヨガ講座

月1回（第2土曜日午後）

講師 藤本ヨガ学院

（脇坂 恭子先生）

エ 川柳教室

月1回（第3水曜日午後）

講師 関谷 省三先生

- ・慶弔関係

ア 高齢慶祝者

傘寿（本年度中に満80歳になられる方）50名

白寿（本年度中に満99歳になられる方）3名

イ 物故者への弔慰（支部長と連携）

(4) 対策活動

- ・「教育研修会」の企画・運営
（市教研と共催）
- ・「松山市青少年育成市民会議」との連携・協力
- ・教育関係諸機関・地域社会との連絡提携とボランティア活動の推進

平成26年度 松山市教育会役員名簿

役職名	氏名	学校名・支部名	出身役職名	備考
会長	松田 邦雄	湯 築	O B	新規
副会長	高橋 猛	石 井 東	O B	新規
副会長	白濁 康隆	三津浜 中	市教研会長	新規
副会長	窪田 一生	味酒 小	小校長会長	新規
副会長	楠本 雅人	道後 中	中校長会長	新規

OB

役職名	氏名	支部名	出身役職名	備考
1区理事	渡部 英綱	八 坂	O B	新規
2区理事	伊賀上 郁夫	桑 原	O B	新規
3区理事	越智 栄蔵	余 土	O B	新規
4区理事	金子 房江	中 島	O B	新規
5区理事	石丸 正	堀 江	O B	新規
6区理事	平野 忠司	湯 山	O B	新規
7区理事	藤岡 敬二	椿	O B	新規
8区理事	池田 辰夫	窪 田	O B	新規
9区理事	横田 勇三	北 条	O B	

現職

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
理事	千原 照明	河 野 小	市教研副会長	
理事	能瀬 克彦	北 中	市教研副会長	
理事	渡邊 恵理	福 音 小	市教研副会長	
理事	山地 裕司	内 宮 中	研究部長	
理事	砂田 孝夫	味生第二小	文化部長	
理事	相原 孝裕	高 浜 中	法制対策部長	新規
理事	道上 修二	双 葉 小	情宣部長	
理事	山本 和子	正 岡 小	編集部長	新規
理事	武田 知行	石 井 東 小	福利厚生部長	新規
専門部員	岡田 行弘	雄 郡 小	壮年部代表男	新規
専門部員	安井 明美	椿 中	壮年部代表女	新規
専門部員	玉井 淳博	新 玉 小	青年部代表	
専門部員	福井 勝弘	雄 新 中	事務職員部代表	新規
専門部員	佐藤 敦子	立 岩 小	へき地・小規模校部代表	
専門部員	野中 早百合	南 中	養護教員部代表	新規
専門部員	沖田 知子	垣 生 小	栄養職員部代表	新規
専門部員	渡部 光治	浮 穴 小	小学校教頭会代表	新規
専門部員	川口 裕一	小 野 中	中学校教頭会代表	新規

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
監事	畑中 靖祥	高 浜	O B	新規
監事	高須賀 清	生 石 小	市教研監事	新規
事務局	清水 謙三	愛媛文教会館内	市教研事務局	新規
	上松 和子			



「笑いヨガ」で今日も元気！

～教育現場に「笑いヨガ」を、
生活の中に「笑いヨガ」を～



愛媛県退職公務員連盟女性部長

Dr.Kataria of Laughter Yoga 認定笑いヨガティーチャー 玉井 千恵

◆ 笑いヨガってどんなもの？

○ 笑いの練習とヨガの呼吸法（腹式呼吸）を組み合わせた健康法。

○ 1995年、インドの医師マダン・カタリアと、ヨガのインストラクターをしていた妻のマデュリが創案。今では世界70か国以上に広がっている。

○ だれでもどこでもいつでも簡単にでき、おもしろくなくても笑える。



笑いヨガボランティアの仲間たち

◆ 笑いヨガの効用は？

○ 10分間の笑いは、30分のジョギングと同じ有酸素運動量。笑うと、多くの酸素を自然に取り入れることができ、元気になる。

○ 体操としての笑いと、本物の笑いとを脳は区別しない。作り笑いでも、本当に笑ったときと同じ効果が得られる。

○ 笑えば、体が温かくなり、血流もよくなり、頭がスッキリする。ストレスを軽減し、免疫力を高める。

○ 笑顔は、人間関係を豊かなものにする。困難なときにも笑うことができ、逆境に耐える強さ、前向きに生きる心を育む。



マダン・カタリア氏と広島の平和公園で笑いヨガ

◆ 笑いヨガの四つのステップ

1 手拍子と掛け声

両手のひらをいっぱい広げて手拍子をとる。
「ホッホッハハハ」と掛け声を掛ける。

2 深呼吸

ゆっくりと息を吐きながら、体を前に倒す。
息を吸いながら両手を高く上げて体を伸ばす。
その後、ゆっくり息を吐きながら笑い、体を前に倒す。

3 子ども心にかえる「おまじない」

子ども心にかえって、親指を立て「ヤッター、ヤッター、イエーイ」などの掛け声を掛ける。

4 笑いの体操

あいさつ笑い、電気ショック笑い、握手笑い、笑いクリーム、ライオン笑い、お目覚め笑い、メガネ笑い、携帯電話笑い、ミルクセーキ笑いなど、いろいろ工夫して、オリジナルなものを作り出し楽しもう。

◆ 笑いヨガの松山市での取組

現在、病院や高齢者施設、公民館活動等では、積極的に「笑いヨガ」が実施されています。学校でも、学校保健委員会を中心に、保護者や子どもたち、教員の間で「笑いヨガ」が取り入れられつつあります。「笑い」は生きる力。家庭や職場など、日常生活にもっと「笑い」を取り入れていきましょう。

「笑うのが楽しい」「笑いヨガを教えに行くのが楽しい」と、県内各地にボランティアとして出掛ける玉井千恵先生。学校、病院などいろいろなところから問い合わせがあるそうです。興味がある方はぜひ連絡を取ってみてください。

連絡先：〒790-0045 松山市余戸中4丁目9-3 (玉井) TEL 971-7674

文化講座紹介

―二十五年度会員の作品―

俳句

君活けし玄関の梅ほころびぬ

池田 本庄

訪ふ人もなくて一輪ざしの春

江戸 昌宏

空真青白梅静かに匂ひけり

大木 フク子

世の汚れ消してゆくかにはたん雪

小池 郁子

諦めも悟りも未だちゃんちゃんこ

河野 博

落葉掃き掃いて集めてまた掃いて

小鳥遊みずき

笑い声弾けてをりぬ春の空

田中 勝

大西日昔栄へし鳥波止場

姫野 だるま

稲架掛けて空気澄みたる母郷かな

増元 晶尚

昭和の日ライスカレーを大盛に

松任谷由実男

春彼岸雑木林に亡夫の声

三好 靖子

川柳

リーディンググラスと呼んで洒落てみる

山下 恵美子

鈴鳴らし神様呼んでする内緒

高橋 てる

星空の彼方にフツと亡妻の笑み

鍋田 早速

悪の芽を摘みつつやと育て上げ

柏井 正子

明日のために笑うともかく空を見て

仙波 草苑

うっかりもすっかりもある物忘れ

栗田 忠士

おもてなしこれぞまことの伊予の味

姫田 祐輔

泡ふたつ金魚の愚痴かため息か

岡本 恭子

泣き所決して見せぬ父の背

上田 千鳥

美人女医噂を呼んで患者増え

上松 和子

おたがいこにこだわり認めいゝ家庭

団上 一夫

逆上がり出来た咄嗟の師の介助

川口 博子

引き出しの中は空っぽ消えた過去

平松 照子

あくせくがのんびりになる老いの徳

丹下 友和

大津波に耐えて一本松元氣

関谷 省三

ブロック紹介

22年間継続してこられた先輩に敬意と感謝

第5ブロック前理事 窪田 博繼

第5ブロックには、堀江小・潮見小・久枝小・和気小・みどり小、鴨川中・内宮中・北中の8校が所属し、5人の支部長が連携を取りながら運営しています。

私どものブロックの目玉は、何といても平成4年度から毎年秋に実施している『一日研修旅行』です。初年度は3校から35名の先生方が参加され、久万・面河方面に研修旅行をした記録が残っています。その後は、県内はもとより、香川・徳島・高知、兵庫・岡山・広島・山口の名所旧跡を訪ね、その土地の名物料理を共に食しながら親睦を深めておられます。

初めのうちの参加校を見ていると、宮前小や三津浜小からの参加者もあり、みどり小が創立するまでの旧ブロックの名残が見られます。そして、そこからは当時の先生方の人と人との強い繋がりが感じられます。私はこの役をお引き受けし、先輩方が22年間続けてこられたこの『一日研修旅行』の重みを、今、改めて感じています。

「今年度はどこに行けば先生方は楽しんでくださるだろう」「歩く距離はどれくらいになるのだろう」「急な坂道はないか」「そこでの昼食は何にすれば喜んでいただけるだろう」などを考えてご提案しています。大変そうですが考えるこの時間を楽しんでいますし、参加者からの旅行後の次のようなお声も励みになっています。

「旅行に参加してよかった。本当にありがとうございました。」

「寿命が延びたような気がします。来年も連れて行ってくださいいね。」等々

そして、ブロック内の他の支部長さんが、この旅行を実施するためにとっても協力的な姿勢を見せてくださることも、私の大きな支えになっています。

介添え役の妹さんと一緒に参加してくださる先生、ご多用にもかかわらず参加して下さる小中学校の校長先生や教頭先生、他のブロックからも参加して下さっている先生、現在まで継続してこられた大先輩の先生方や各支部長さんに敬意を表し、すべての会員の先生方のご支援に感謝しながら、次の支部長さんにたすきを渡すまで引き継いでいきたいと考えています。

今、11月15日に実施予定の第23回研修旅行の計画を立てているところです。(5月7日記)